

# 広報 特別委員会会議録

令和5年4月12日(水) 10:00～11:05  
小美玉市役所3階 議会委員会室

小美玉市議会

# 広報特別委員会

と き 令和5年4月12日（水）

と ころ 3階 議会委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

① 第69号の校正について

## ◇日 程

校 了：4月20日（木） \*校正〆切・印刷へ

配 布：4月27日（木） \*行政区等へ

## ◇内 容（案）

ページ	掲載内容
表 紙	表紙
2 - 3	定例会、新年度予算関係
4	予算特別委員会関係
5 - 7	審議結果一覧等
8	常任委員会Q&A
9 - 17	代表質問（3会派）、一般質問（13名）
18 - 20	市民の声、プレゼントクイズ、常任委員会活動報告、6月定例会の予定、編集後記

② そ の 他

4 閉 会

### 出席議員（4名）

3番 戸田見良君（委員長）	4番 香取憲一君（副委員長）
6番 島田清一郎君	7番 鈴木俊一君
19番 荒川一秀君（議長）	

### 欠席議員（3名）

2番 真家功君	5番 長津智之君
9番 植木弘子君	



### 議会事務局職員出席者

局長	戸塚康志
次長	須賀田千恵子
書記	菅澤富美江
書記	井坂義久
書記	山口晃平

午前10時00分 開会

**○副委員長（戸田見良君）** それでは定刻になりましたので、広報特別委員会を始めたいと思います。よろしくお願いします。

今日は、委員長お休みということですので、ご挨拶させていただきますけれども、3月の議会広報をまとめていただきましたので、皆さんに見ていただいて、慎重なる審議をお願いしたいと思います。その前に、荒川議長よりご挨拶をいただきたいと思います。

**○議長（荒川一秀君）** 改めまして、おはようございます。

3月定例会の後、卒業式、卒園式、そして今度は入学式、入園式、大変ご苦労さまでございました。

4月に入りまして、最初の委員会が広報委員会、人数が少ないのが寂しいというところがありますけれども、慎重なご審議いただければありがたいなど。市民の皆さんが待っているというか、早く発行してくださいねっていう感じの広報紙を作ってもらえばありがたいのかなと思っています。と同時に、これはこの後議題になると思いますが、私のところに情報が入っていますが、植木委員長が一身上の都合ということですのでけれども、辞任させてくださいという辞表が出されましたので、この後副委員長から議題になろうかと思っていますので、よろしくお願いします。6月と9月の定例会、11月が選挙ですからその間短いかもしれないけれども、委員長も来られるときは来られると思いますけれども、とにかく役職は辞任させてもらいたいと書かれております。よろしくお願いします。

**○副委員長（戸田見良君）** ありがとうございます。

それでは、着座で失礼します。

協議に入りますが、69号の協議に入る前に、4月10日付で植木委員長から委員長の辞職願いが提出されましたので、委員長の辞職についての件を議題といたします。

それでは、お諮りいたします。

植木弘子委員長の辞職を許可することに、ご異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

**○副委員長（戸田見良君）** 異議なしということですので、植木弘子委員長の辞職を許可することを決しました。

ただいま委員長が欠員となりましたので、委員長の選任についてですが、議会委員会条例第9条第2項の規定により、委員会において互選することとなっておりますので、これにより、

互選いたしたいと思います。皆さんからのご意見をいただければと思いますが、いかがでしょうか。

○副委員長（戸田見良君） 島田委員。

○6番（島田清一郎君） 戸田副委員が既に1回やっているの、このまま委員長ということでお願いできればと思います。

〔「異議なし」の声あり〕

○副委員長（戸田見良君） ただいまご意見が出ましたが、委員長に私ということでよろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） ありがとうございます。

それでは、互選の結果、私が委員長に選任されましたことによりまして、副委員長の職が欠員となりましたが、続いて副委員長の選任について、同じく委員会条例により互選いたします。

皆さんからご意見をいただければと思いますが、ご意見よろしくお願ひします。

島田委員。

○6番（島田清一郎君） 2回目の校正は、委員長と副委員長に任せることになっていますので、慣れたところで香取委員と戸田委員長で最終校正をお願いするというのが早いと思うのですが、どうでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） 副委員長に香取委員ということでご意見がありましたが、香取副委員長ということでよろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） では、よろしくお願ひいたします。

それでは、今、席を作ってくださいまして、形を整えたいと思いますので、よろしくお願ひします。

それでは、まず、私から一言ご挨拶させていただきます。

広報委員長ということで、私も浅学菲才であります、一生懸命務めさせていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、香取副委員長からもご挨拶をお願ひします。

○副委員長（香取憲一君） 改めまして、副委員長を仰せつかりました。前半の2年におきま

して、副委員長拝命しておりましたので、ご事情もご事情でございますので、戸田委員長を支え、残り改選まで実のある広報紙を皆で作っていきたいと思いますので、引き続きどうぞよろしくご協力の程お願い申し上げます。

以上でございます。

**○委員長（戸田見良君）** ありがとうございます。

それでは、内容に入っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

皆さんのお手元のタブレットをご準備いただきまして、今日の議題についてということで、69号の校正についてということで、事務局の方と原稿を作って参りましたので、中身を見ていただければと思います。

タブレットの4月12日のファイルを見ていただきますと、次第、それから小美玉市の市議会の内容と、写真が3、4、5、6とありますけれども、この中の表紙の写真をまず決めていきたいと思いますけれども、皆さんに見ていただきながら、多数決を取らせていただきたいと思っています。

それでは、3番から見ていただきたいと思います。3番は美野里中学校の卒業式ということで、3年生の女子が皆で集合写真を撮っておりますが、とっても笑顔が良いのかなというものが1つです。これが1案です。

2つ目が、美野里中学校の入学式でありますけれども、案2ということでは新入生たちが一同に並んで講演されているような写真であります。

3枚目が、また、違った角度で凛々しい態度の男の子が中心になっておりますけれども、周りの新入生の方も、緊張気味な顔とまた、凛々しい顔で写っております。

4枚目、こちらも入学式であります。また、違った角度で大勢の子どもたちが正面を見つめているような写真でありますので、この4つから皆さん見ていただければと思います。ご意見があれば言っていただきながら、1つずつ決めていきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

**○7番（鈴木俊一君）** 3案が、近所の子が写っているので、3番にしたいところですけど、時代を表して世相を表すとしたら、マスクをしている人が手前にいて、後ろはしてないっていう対比ができるので、その時代をちょうど表している。綺麗に何もなくなっちゃったっていうよりマスクしている人もいるし、していない人もいるっていう対比ができる最後の案4というのが、世相を表しているのかなと思って、案4が良いかなと思いました。

**○委員長（戸田見良君）** ご意見ありがとうございます。その他、皆さんどうでしょうか。

案4ということで、皆さん見ていただければと思うのですが。

〔「賛成」の声あり〕

**○委員長（戸田見良君）** では、今日は少数精鋭でありますので、案4ということで進めていきたいと思えます。

それでは、案4で表紙を飾っていきたくと思えます。

マスクをした新入生と、していない新入生ということで、こちらを反映させていただいて、表紙を飾りたいと思えます。ありがとうございます。

香取副委員長。

**○副委員長（香取憲一君）** この美野里中学校写真はこれ決まりまして、美野里中学校の入学式ですね。今、マスクの話していただいたので、何かこう注書きとか、一行ぐらいで、マスクが部分的に自由になりました的な何か、その文言は少し一行入れていただけると、なるほどなど皆さん気づいていただけるのかなと思えますが、いかがでしょうか。

**○委員長（戸田見良君）** 香取副委員長ありがとうございます。

広報紙を見る人の気持ちになって、注意書きを書いた方がということではありますが、とても良いのかなと思っておりますけれども、文言の方は考えさせていただくような形でよろしいでしょうか。この表紙に美野里中学校の入学式ということではありますが、マスクを緩和したという中での入学式でありますとか、もう少し良い文言で考えていきたいと思えますが、言葉を見つけてそこに入れていくということで、まとめていきたいと思えます。

それでは、表紙については以上で大丈夫でしょうか。

〔「はい」の声あり〕

**○委員長（戸田見良君）** では、次にいきたいと思えます。

②の小美玉市市議会の69号案ということで見ていただきまして、情報、左下の両面見られる見開きの表示をしていただいて、皆さんと一緒に確認していきたいと思えます。

まず、2ページ、3ページ、まず皆さんに見ていただきたいと思えます。

それでは、2ページ、3ページと見開きになっております。一般会計の当初予算ということで、220億円を可決ということが2ページ目になっております。

3ページが令和5年度の予算ということで、対前年比3.8%ということで、一般会計の当初予算の方の2ページですが、2月28日から行われたことが書かれておりまして、代表質問がありましたということと、23日には各常任委員会から報告がありましたということとあります。令和5年度の新規事業及び拡充事業ということで、観光振興事務費の方の、おみたま花

火大会の開催、また、防犯対策経費、それから、子育て世帯への紙おむつの購入費用の一部助成ということで、新しい事業と拡充の部分のことが載っております。

島田委員。

○6番（島田清一郎君） 防犯対策経費の説明ですけど、電気料の負担が増している行政区の防犯灯を市が引き受けると書いてあるんですけど、負担が増している。負担は増しているんですけど、何か感じがちょっとそういう、負担が増している行政区のものを引き受けるといいう感覚になっちゃうので、市全体の防犯灯を市が負担するという形の表現の方が良いような気がするのですが、分かりますかね今の。

○議長（荒川一秀君） 短くやった方が良いような、あまり細かく言わないで全額とか。

○議会事務局（菅澤富美江君） 表現については、再検討させていただきます。

○6番（島田清一郎君） お願いします。

○委員長（戸田見良君） ありがとうございます。2ページの部分、地域防犯対策のことを全面的にやっていますということで、表現を変えていくということをお願いしたいと思えます。子育て世帯の紙おむつとか、おみたま花火大会の方は大丈夫でしょうか。あとは写真の方ももう少し大きくするとか、これはどうでしょうか。花火とか防犯灯の写真をもっと大きくするとかですね。

島田委員。

○6番（島田清一郎君） 防犯灯のことで絞った方が良いよね。これは柱がメインみたいな、防犯灯が。

○副委員長（香取憲一君） これ防犯カメラですよ。

○6番（島田清一郎君） 防犯カメラか。

○議長（荒川一秀君） これは防犯カメラだな、写真と文面が違うな。

○6番（島田清一郎君） 防犯灯だね。防犯灯の写真を撮った方が良いよね。

○委員長（戸田見良君） 写真のところは、防犯灯のところを入れ替えていただいて、わかりやすいものでこの写真をお願いしたいということです。

島田委員。

○6番（島田清一郎君） あと、電子採決のところも何か写真が、もっとう採決のところを主体に撮った方が良くと思います。採決の何だか分からないですよ。採決だからこの表示盤辺りをもっとうでかくと思います。

○委員長（戸田見良君） 2ページの上の欄の、電子採決の様子ということで、今回3月にあ



りました電子採決の部分。

- 6番（島田清一郎君） 無理か人がいないから。
- 7番（鈴木俊一君） そこだけ画面だけになったら寂しい感じもしますね。
- 6番（島田清一郎君） しょうがないか、無理だよ、人がいないもんね。
- 委員長（戸田見良君） 副委員長。
- 副委員長（香取憲一君） 1枚の写真にしないで、半分モニターの写真、誰が賛成とかという話にして、もう1枚を押してますぐらいの写真がもし撮れば。
- 6番（島田清一郎君） 写真あるのかな。
- 委員長（戸田見良君） 撮り直しますか。
- 7番（鈴木俊一君） 手だけだったら別に。
- 委員長（戸田見良君） 議会事務局お願いします。
- 議会事務局（菅澤富美江君） 確認ですけど、写真は2枚使って押している様子と、採決の大きな画面も載せた方が良いということによろしいですか。
- 副委員長（香取憲一君） 今、そういう趣旨で私は発言しました。
- 議会事務局（菅澤富美江君） 大丈夫ですね。
- 委員長（戸田見良君） できるだけ市民の方がわかりやすいような形で入れていただければと思いますので、香取副委員長の意見をお願いしたいと思います。2ページは大丈夫でしょうか。

〔「はい」の声あり〕

- 委員長（戸田見良君） それでは、3ページに移りたいと思います。  
令和5年度の対前年比 3.8%ということで、予算案の5つの基本目標が5つ出されておまして、その脇に会計の予算ということで出ております。  
また、一般会計歳入と一般会計の歳出の表が下の方になっております。文字の見やすさとか大丈夫でしょうか。  
島田委員。
- 6番（島田清一郎君） 予算案の5つの基本目標とあって、その脇にチェックとあるのですが、これは何を意味しているのでしょうか。
- 委員長（戸田見良君） 議会事務局お願いします。
- 議会事務局（菅澤富美江君） 特に意味はないんですけども、前回使ったものを引用させてもらいました。もし、無い方が良くてことであれば、外してタイトルだけにしたいと思

います。

**○委員長（戸田見良君）** チェックしていますという意味合いもあるということですね。チェックの議会としても、ちゃんと見ていますよという部分だと思いますので、この形のままでお願いしたいと思います。

それでは、次のページに参りたいと思います。

4ページ、5ページとありますが、市の予算をチェックということで、こちらの方は予算特別委員会と、審議の結果一覧ということで、4ページ5ページとなっております。

4ページが、予算特別委員会で行われたことの中から出てきたチェックと回答ということで、それぞれに気になる部分が出されていると思います。あとは表現とか、そのところはどのようにか。

市議会が市民の税金がどのようなことに使われているのか、この事業で期待される効果は、この経費は必要な経費なのかなどの観点から、慎重に審査を行いましたということで、その中で出産育児一時金の事業や、農業振興補助の部分の予算の審議ですね。あと、空き家対策の方のことが出されております。写真には島田市長も答えているような場面だったり、また、委員さんたちの意見が、手を挙げて出されてるような場面が写真に載っております。

**○委員長（戸田見良君）** 鈴木委員。

**○7番（鈴木俊一君）** そもそも論になって申し訳ない感じが今しているんですけども、私らはようやく慣れてきたんですけど、予算額が1,000円単位になっているのが私らだったら結構もう慣れて見やすいんですけど、これだったら2,000万9,000円とか書いた方が、普通の市民の方はわかりやすいのかなと思ったんです。そもそも、これ全部変えちゃうと他のも全部統一して、これ、どういう視点でやった方が良いのかなと思うんですけど、単位ですね。

**○委員長（戸田見良君）** 今、鈴木委員からご意見いただきましたが、市民目線で言うと、何万何千円と書いた方が分かりやすいということだってありますけれども、そういった観点からもどうだろうということではありますが、他の委員さんご意見いかがでしょうか。鈴木委員からもありましたけれども、何万何千円という単位で訂正していただけると、市民目線かなということ。

**○7番（鈴木俊一君）** これやったら全部だけど、大変なことになるような気もするんだよね。

**○議長（荒川一秀君）** 大変だわ。全部だから。

**○6番（島田清一郎君）** 予算書系が皆千円単位。

○7番（鈴木俊一君） そうなんですよね。予算書系が皆千円単位だから。

○議長（荒川一秀君） 統一するしかないんじゃないの。

○6番（島田清一郎君） 千円でしょうがないな。

○委員長（戸田見良君） 今回までは千円単位で。

○7番（鈴木俊一君） 次回からでも良いと思うんです、今回までは。

○委員長（戸田見良君） 大切な意見でありますけれども、今回の方は期日も迫っているということで、次回の時にまた、検討していくというような形で。

○7番（鈴木俊一君） そうしましょう。

○委員長（戸田見良君） 今回は何千円という単位で示していくということでよろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） それでは、5ページでありますけれども、審議の結果一覧ということで、全部で38件ありますが、5ページ、6ページ、7ページ目まで書かれております。

5ページの間にはトルコ・シリア地震に対しての救援金を寄託しましたということで、議長、副議長代表で新聞社に10万円寄託して参りましたということで載っております。このスペースが空いているということで、ここに載させていただいていると思います。

その他、38件の審議の方の文言とか、文字の見え方とかは大丈夫でしょうか。

6ページ、7ページもそれぞれに書いてありますけれども、付託委員会とか、審議の結果などの言葉も大丈夫かと思いますが、7ページの方の人事案件、その他、発議、それから賛否が分かれた議案等ということで載っております。特に賛否が分かれた方の議案に対する形は大丈夫でしょうかね。欠席の方もおりましたので、こういうところも間違いがないかどうか見ていただきたいと思います。こちらの方は大丈夫でしょうか。

7ページまで皆さん見ていただいて、気になるところは無いということで、次に行きたいと思っております。

次は、8ページ、9ページであります。常任委員会のQ&Aということと、代表質問の3会派の部分になっております。

8ページ、総務常任委員会が1番目、2番目が文教福祉、3番目が産業建設ということになっております。文教福祉、産業建設の方の写真も載っておりますけれども、いかがでしょうか。鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） 文教福祉の問のところ、最初の問の自殺対策強化って書いてあって、

最初の2行ってというのは、思うがってこの質問している人が思っていることなんですよね質問じゃなくて。だから思っていることは書かなくても良いのかなって感じがしたのですが、最初の2行の思うがの部分の2行と、最初の3行目の一番上を削った方が質問がシンプルに。もっと他に質問とか載せた方が良く、これ削って写真もちょっと大きくしても良いですし。

○委員長（戸田見良君） 鈴木委員から文教福祉の間のところで、県の自殺対策強化交付金事業の目的はということで、地域における自殺対策を強化するため、小美玉市の自殺対策の取組であるところの健康相談の概要はということで。

○7番（鈴木俊一君） あった方が分かりやすいかな、表現なので。

○委員長（戸田見良君） 表現のところですね。

○議長（荒川一秀君） この文教の方、今、あれですけど、発言者の録音入っているでしょ。

○議会事務局（菅澤富美江君） はい。

○議長（荒川一秀君） 入っているよね。それに則った形でやれば良いのであって、ここではあれしなくても良いと思うんだよな。その人の気持ちそのままを載せれば良いのであって、やっぱり尊重しないとまずいと思うのだけど、その辺のところは事務局で確認とってもらえば良いんじゃないかと。

○委員長（戸田見良君） 今の部分ですが、質問した人の文面に合わせた形でどうかということで、確認いただきながら載せていくということによろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） 島田委員。

○6番（島田清一郎君） 産業建設常任委員会かな、新しい基金が創設されたが、基金の原資はどのようなものなのか伺うっていう質問に対して、答えが何かぴんとこないけど。

○委員長（戸田見良君） 原資。

○7番（鈴木俊一君） 原資だね。

○副委員長（香取憲一君） どこからお金 coming しているのという話ですよ。

○6番（島田清一郎君） 開発行為があって、その負担金か何かで会社と契約して原資として入ってくると感じる感じだよねきつとね。何かその辺調べてもらって、問に対する答ということで明確にした方が良く、と思うんです。

○委員長（戸田見良君） 議会事務局お願いします。

○議会事務局（菅澤富美江君） 再度、音声の方確認しまして、回答の方直したいと思えます。

○委員長（戸田見良君）お願いします。

副委員長。

○副委員長（香取憲一君） 今の産建の部分につきまして、広報おみたまの方、2階の方の広報おみたまの方で紹介をしていたかもしれないのですが、融資する朝日航洋という企業が、どういう企業かというのを簡単にでも、ヘリコプターの整備工場ですよみたいな感じで掲載した方が、さらにこういう企業が来るんだというのがわかりやすいのかなと思うんですけど、いかがでしょうか。

○6番（島田清一郎君） 工事の負担金として、2億円契約したということだものな。

○副委員長（香取憲一君） これですね、さっきの。これ、一財ですよ。

○委員長（戸田見良君） 今、問と答ということで書いてありますが、朝日航洋のところの部分は、もう少し仕事の内容の部分が書かれてというようなことも検討してもらえればということと、原資という部分も少し書いてくださいってということで、大丈夫ですかね。

○6番（島田清一郎君） これ、当時の議事録にはこういう表現したのかな、事務局の方で。工事の負担として、市の方に2億円かな。

○副委員長（香取憲一君） 2億円。

○6番（島田清一郎君） 2億円が、業者から負担金として市の方に入ってきて、それで市が工事をするというようなことだと思っただけで、多分、その辺この契約、市の工事に工事費用として2億円で契約したとか、なんかそういう感じかな、もう1つなんか足せばいい。そうすると、原資の内容ということになるので、ここは所管と確認してもらって。

○委員長（戸田見良君） 今、島田委員さんの方から説明ありましたが、原資についての部分を負担していただき、それで契約したという形で確認していただきたいということとであります。

副委員長。

○副委員長（香取憲一君） 確か時系列で、ちょっと今うろ覚えだったのですが、確か2億円で契約をしていただいたんですけど、実際整備する額が2億円でできるわけがなくて、2億円で契約をしたけども、それ以上のすごいメリットがあるので、とりあえず契約をしてもらって、あとはお任せくださいよという内容に繋がっていったと確か記憶しています。

○6番（島田清一郎君） だから負担金として。

○副委員長（香取憲一君） そういうことですね。

○委員長（戸田見良君） 今のご意見を整理しますと、負担金をいただいて、それで工事の契

約をいたしましたということで、それがヘリコプターとの仕事でありますし、今後の小美玉市のさらなる飛躍に繋がってくような部分を書いていただきたいということで、よろしいでしょうか。

[「はい」の声あり]

**○委員長（戸田見良君）** それでは、次に行きたいと思います。

9 ページが代表質問と、一般質問の内容に入っていく部分であります。本会議のライブ中継が録画されておりますので、視聴できますという部分がかかれております。

また、録画の映像を見るための検索の仕方なども書いてありますので、この部分を見ながらホームページや、スマートフォンで見たいところも書いてあります。前回から書いてありましたか。

**○副委員長（香取憲一君）** はい。

**○委員長（戸田見良君）** 前回から書いてあるということで、10 ページ、11 ページと代表質問が書いてありまして、一般質問の福島議員から順に、12、13、14、15、16、17 とそこまで一般質問となっております。委員の一般質問や、また、写真等も大丈夫でしょうか。

[「はい」の声あり]

**○委員長（戸田見良君）** それぞれに皆さんの代表質問や、また、一般質問の中にもQRコードも載っておりますので、文面の他に映像配信するのにこちらを読み取ると見ることができるというような内容になっております。こちらも前回からQRコードも付いておると思いますので、市民の方に見ていただくそういう窓口になっているかなと思っております。内容的なことは各議員が議会事務局とやっておると思いますので、こちらの方は大丈夫でしょうか。

[「はい」の声あり]

**○委員長（戸田見良君）** それでは、18 ページ 19 ページと参りたいと思います。

市民の声ということで、前回集まっていたときに、市民の声からご意見を選ばせていただいております。

また、プレゼントクイズの締切日なども書いてありまして、内容がそちらの方になっております。

また、一番下の 18 ページの一番下が会議録を見ることもできますよということで、システムのご利用ができますということで、下の欄のところに検索の仕方なども載っております。映像と議事録両方見ることができるとことが載っておりますので、こちらの方も大丈夫でしょうか。

島田委員。

○6番（島田清一郎君） この会議録検索システムというのは、常任委員会だけかな。

○議会事務局（菅澤富美江君） この検索システムからご覧になれるのは本会議です。ここから見れるのは本会議のみです。委員会の会議録はまた、別なところに置いてありますので。

○6番（島田清一郎君） そうですか。別なところで見られるんですか委員会のやつも。

○議会事務局（菅澤富美江君） 委員会の会議録も公開していますので、別なところから見れます。審議結果っていうところだと思いますけれども。

○副委員長（香取憲一君） 特別委員会も全部残っていますよ。

○委員長（戸田見良君） 貴重な大事な部分だと思いますけれども、議事録や、また、特別委員会とかの、そういう議事録まで見ることができるので、こういうことを市民の方にお知らせしていくことも、また、さらに必要な部分なのかなということで、今、気づかせていただきました。

また、そういう機会も多分次号とかでもまた、違うときにも、そういう特別委員会とか、他の委員会の部分を検索できるということも載せていただけると、更にありがたいのかなということでもあります。今回は一応このような形で、次の場面の時に、お願いできればということも併せて検討していただきたいと思います。

それでは、19 ページの常任委員会活動報告ということで、それぞれの委員会の活動報告ということで、視察研修に行ってきたようなことの内容でありますけれども、その内容を皆さんに見ていただきたいと思います。

総務常任委員会が、令和5年の1月24日から25日に視察に行って参りまして、視察の内容、それから行政の経営の方針管理について、兵庫県小野市と神戸市の内容について、文面と写真が載っております。

文教福祉の方が、令和5年の2月7日から2月8日まで視察内容ということで、ゼロ歳児の見守り訪問、兵庫県明石市の取組を見てきたということになっております。

下の方には、部活動の地域移行の課題についてということで載っております。写真もそれぞれ市役所前や、また、地域移行の内容の部分での写真になっております。

産業建設委員会の方は、1月31日から2月1日に行われました視察内容ということで、佐賀空港、また、熊本市に行って参りましたということでもあります。オスプレイの安全性についてということと、熊本地震からの復旧復興について視察してきたということで、それぞれに写真が載っております。

鈴木委員。

**○7番（鈴木俊一君）** 18ページに戻って申し訳ないのですが、プレゼントクイズの応募方法のところ、QRコードが締め切りのところに載っていて、応募方法が、はがき、ファクスなどですけども、これにQRコードなどでも追加すると。QRコードでもできますよという方が、今、なんかみんなこういうのになったみたいで、今、私もこれでやってみたら、電子申請サービスができるので、それ載せるとこのQRコードの説明がどこにもなかったの、あると良いかなと思いました。

**○委員長（戸田見良君）** ありがとうございます。18ページのQRコード。

**○7番（鈴木俊一君）** QRコードの説明をどこかに入れると、これでも応募できますよと。

**○委員長（戸田見良君）** はがき、ファクスだけではなくて、QRコードでもできますよということも追加していただいてということですね。事務局の方そちらで大丈夫でしょうか。

**○議会事務局（菅澤富美江君）** はい。

**○委員長（戸田見良君）** また、19ページの方もいかがでしょうか。内容的なことは大丈夫でしょうか。

気が付いたときは言ってください。

20ページが一番最後ですが、若者の政治意識をより高くということで、インターンシップで来られた学生さんたちの写真と、中段が6月定例会の予定。それから一番下の欄、編集後記ということで、真家功議員が書いてくださっております。インターンシップの学生さんのコメントを追加しなければいけないということですよ。

**○副委員長（香取憲一君）** そうですね。

**○委員長（戸田見良君）** 島田委員。

**○6番（島田清一郎君）** インターンシップ制度の目的というんですかね、精神的成長という文言でやっているんですか、やっているならそれで良いんですけど。

**○委員長（戸田見良君）** 副委員長。

**○副委員長（香取憲一君）** 今回、私も初めて受け入れさせていただいて、ドットジェイピーというNPO法人、全国組織が主催をしております、最終的な目的は20代前半の若年者層の投票率が激減してる現状に関心を持ってもらって、少しでも投票に行っていたらこうというその投票率を若者の大学生も含めたというのが最終的な主眼らしいんですけども、最終的な投票率アップを目指すための第一歩的なインターンシップ、議員インターンシップ。議員研修内容は議員だけじゃなくて、福祉施設だとか、色々NPO法人だとか、そういうところで受け入れ



てるそのプログラムなんです。その中の議員というそのカテゴリーがあって、我々が受け入れるという、有志が受け入れるという形になっていますね。

○6番（島田清一郎君） 趣旨は良いんですけど、この精神的成長。インターンシップの方の目的の中で、こういう文字で言っているのであれば、それはそれで良いんですけど、抑制し、社会経験を通した精神的成長何かぴんとこないんだよね。ちょっと違うような気がするんだよね。

○7番（鈴木俊一君） 違うような感じしますね。

○委員長（戸田見良君） その部分の表現がもう少しこう。

○7番（鈴木俊一君） 何か、多分本当違うような気がしますね。

○6番（島田清一郎君） 最後になって、だから。

○委員長（戸田見良君） 副委員長。

○副委員長（香取憲一君） この文言については、これ何か引用されたんですか。

○議会事務局（菅澤富美江君） お預かりしたインターンシップ制度のファイルからおそらく使ったんじゃないかなと思われるんですが、インターンシップ制度のドットジェイピーさんのファイルをお預かりしまして、恐らくそこから引用しているんじゃないかなと思うんですけども、文言については直すことも可能ですので。

○委員長（戸田見良君） 島田委員。

○6番（島田清一郎君） インターンシップ制度が精神的成長を目的にしているのであれば、それはそれで良いと思うんですけど、これ文言からずっといくけど、若年層の政治離れを抑制し、社会経験を通した、ちょっとピンとこないけど、人格の形成とか、何かそっち系の方が文章的にはぴんとくるような。社会経験何とかとか、でも、文言だから精神的成長を目的としているのであればそれで良いと思います。

○委員長（戸田見良君） 香取副委員長。

○副委員長（香取憲一君） せっかく小美玉市議会が受け入れているので、継続して我が小美玉市議会も受け入れ体制をとって、逐次門戸を広げていますっていうふうな感じで議会だよりなので、議会も小美玉市の議会も閉ざすことなく本類にぜひ協力していますよっていうことを何かアピールした方が良いのかなという、最終的には良いのかなという思いでいますけれども、いかがでしょうか。

○委員長（戸田見良君） 今、香取副委員長さんからも意見がありましたが、インターンシップ制度の内容も書いてありますけれども、小美玉市としてもそういう受け入れている部分を

もう少し表現変えてくださいっていう。

○副委員長（香取憲一君）　そうですね、その方がPR的なのかなと。

○委員長（戸田見良君）　文言を増やしていただければ増やしていただいて、小美玉市市議会でも受け入れていますというところも載せていただければということでもあります。

島田委員。

○6番（島田清一郎君）　真家議員の編集後記ですけど、慎重なる審議審査を行い、全議案、原案の通り可決されましたって書いてあるんですけど、請願のところでは否決が1件あったと思うんですけど、良いんですかね。後で、真家議員に確認してほしいんですけど。

○委員長（戸田見良君）　ただ今、島田委員からもありました、真家議員の編集後記の部分で、全議案というところの部分ですね、表現の仕方をもう一度確認していただいて。

○6番（島田清一郎君）　否決1件あったよね。

○副委員長（香取憲一君）　請願否決していますよね。

○委員長（戸田見良君）　その部分、確認していただいて。

○6番（島田清一郎君）　真家議員が良いって言えば良いんですけど、あれは議案じゃなくて請願だからっていうことで。

○副委員長（香取憲一君）　あれ、でも議案の括りになっていましたよね。

○6番（島田清一郎君）　あそこにあったよ。同じ枠の中に書いてあるけど。

○副委員長（香取憲一君）　請願1号だ。

○6番（島田清一郎君）　それは議案の話ですからって言えばそれで良いけど。

○委員長（戸田見良君）　お手数ですが、一応確認だけお願いしてよろしいですか。編集後記のところの全議案というところの部分を実家議員に確認していただいて、この文言でいくかどうかということで確認をお願いします。あと、私からで申し訳ないのですが、インターンシップの学生さんたちの名前とか、そういうのは前回書いていますか。

○議会事務局（菅澤富美江君）　前回書いてあると思いますので、お名前確認して入れさせていただきます。

○委員長（戸田見良君）　後でまた、お伝えいたします。一通り原稿を見させていただいて、皆さんと審議させていただきましたが、その他気が付いた点ありましたら、よろしくお願ひします。

副委員長。

○副委員長（香取憲一君）　すいません、私個人の一般質問のところで大変申し訳ないのです

が、ヤングケアラーのところの赤字Qのところ、兵庫県神戸市役所の視察研修をもとに  
というのが重なっている、群馬県高崎市の会派研修を元というふうに訂正をお願いした  
いのですが。

○委員長（戸田見良君） 香取副委員長から17ページ目のところの一般質問のところ、左側  
のところですかね。

○副委員長（香取憲一君） ヤングケアラーの問題についての上の括弧書きが、群馬県高崎市  
役所の会派視察研修を元というふうに確か原稿で出したと思うのですが、前の通報窓口の  
あれと同じ重なってしまって、兵庫県神戸市役所の視察研修を元にヤングケアラーの問題につ  
いてっていうふうになっているので、この括弧内のところを群馬県高崎市役所の会派視察研修  
を元というふうに直していただければと思います。

○委員長（戸田見良君） 17 ページ目の左側の欄のQと書いてあるところの群馬県高崎市役  
所の視察研修を元ということですね、下ですね。

○副委員長（香取憲一君） 下の欄です。

○委員長（戸田見良君） 要望のところを高崎市役所の視察を元に先駆けて。

○副委員長（香取憲一君） 要望じゃなくて。

○委員長（戸田見良君） こちらですね。

○副委員長（香取憲一君） Q、要するに私は問のところをこの問題は、この視察研修を元  
にしていますよっていうことをちょっと付加したかったので。

○委員長（戸田見良君） ちょうど真ん中の下の。

○副委員長（香取憲一君） 赤字でヤングケアラーの問題についての上、括弧を訂正してくだ  
さいということです。

○委員長（戸田見良君） 失礼しました。こちらのところ訂正していただけますようよろしく  
お願いします。

その他、お気づきの点がありましたらお願いします。

島田委員。

○6番（島田清一郎君） 一番最後のページから 20 ページ。市ホームページから、本会議の  
模様をインターネット配信しておりますってところですけど、パソコン、スマートフォン  
からご視聴できます。また、本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所 1 階ロビーに設置されている  
TVモニターでもご自由にご覧いただけます。「も」を入れた方が良いという気がするんです  
けど、細かくてすみません。

○委員長（戸田見良君） 大事なところでありますので、モニターでも、「も」を入れるということですね。

○6番（島田清一郎君） またってこうあれがきているので、ここは「も」を入れないと合わないような気がして。

○委員長（戸田見良君） TVモニターでもということで、「も」を追加していただきたいと思います。

その他、また、お気づきがあるかもしれませんが、内容的には多分ボリュームたくさんでありますので、また、もう少し出てくる場合もありますが、今、目にさせていただいた中でのことは、検討させていただいて、訂正させていただいて、原稿まとめていくという形でよろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） それでは、その他、また、確認していききたいと思います、4月27日に行政等に配布ということでもありますので、最後の校了が4月20日にあります。21日から印刷を開始するということでもありますので、訂正したものをまた、最後は委員長と副委員長で確認するような形で皆さんよろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長（戸田見良君） 香取副委員長と2人で20日お願いします。

○副委員長（香取憲一君） お願いします。

○委員長（戸田見良君） それでは、協議事項を一通り審査させていただきましたので、以上で今日の内容は終わりたいと思いますが、最後よろしくお願いします。

---

◇

◎閉会の宣告

○副委員長（香取憲一君） 長時間にわたりご協力ありがとうございました。

これもちまして広報特別委員会を終了いたします。お疲れ様でございました。

午前 11時5分 散会